



No. 2271 例会 平成 24 年 9 月 14 日
高山 3 クラブ合同ガバナー公式訪問例会

高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
●例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F
●会長 折茂 謙一
●幹事 米澤 久二
●会報委員長 脇本 敏雄



「夏終わる夕焼け」 蜘蛛 康介

高山 3 RC 合同ガバナー公式訪問例会

9 月 14 日(金) 12:30~ 高山グリーンホテル

<プログラム>

	司会進行 高山 RC 幹事	米澤 久二
点 鐘	高山西 RC 会長	折茂 謙一
ロータリーソング	奉仕の理想	
ゲストの紹介	高山西 RC 会長	折茂 謙一
	国際ロータリー第 2630 地区 ガバナー	村橋 元 様
	国際ロータリー第 2630 地区 幹事	宮田 松秋 様
	国際ロータリー第 2630 地区 濃飛グループガバナー補佐	上野田 隆平 様
地区役員の紹介	高山西 RC 会長	折茂 謙一
	国際ロータリー第 2630 地区 研修委員長	桑月 心 様
	国際ロータリー第 2630 地区 新世代部門青少年育成小委員会委員長	永家 将嗣 様
	国際ロータリー第 2630 地区 広報・情報・CLP 委員	伊藤 松寿 様
	国際ロータリー第 2630 地区 社会・環境保全奉仕委員	新谷 尚樹 様
	国際ロータリー第 2630 地区 新世代部門インターアクト小委員会委員	河渡 正暁 様
食 事		
会長の時間	高山西 RC 会長	折茂 謙一
出席報告	各クラブ出席委員長	
ニコニコボックス	高山西 RC ニコニコ委員	
歓迎の挨拶	高山中央 RC 会長	足立 常孝
ガバナー紹介	上野田 隆平ガバナー補佐	
	ガバナー卓話	
謝 辞	高山 RC 会長	角竹 邦雄
点 鐘	高山西 RC 会長	折茂 謙一
写真撮影	3 RC 合同	

<会長の時間>

本日は高山 3 RC 合同のガバナー公式訪問例会を開催する事ができ、大変光栄に存じます。ガバナー村橋元さまは



じめ地区の役員の皆様のご臨席を賜り心より感謝申し上げます。

来年、伊勢神宮では社殿を 20 年毎に造り替える式年遷宮が執り行われます。遷宮とは新しいお宮を作って大神にお遷り願うことで、式年とは定められた年を意味します。神宮には内宮、外宮ともそれぞれ東と西に同じ広さの敷地があり、内外両宮の正宮の正殿をはじめとする別宮以下の諸神社の正殿を造替して神座を遷し、宝殿、外幣殿、鳥居、お垣、御饗殿など計 65 棟の殿舎といった全神殿を造替します。また約 800 種 1600 点の御装束、神宝が古式により新しく作られ、殿内に納められます。古代のままにその時代の最高の刀工、金工、漆工、織工など美術工芸家によって調製されてきました。

式年遷宮の制度は今から約 1300 年前の飛鳥時代の天武天皇が定め、次の第 41 代持統天皇 4 年『690 年』に第一回目の遷宮が行われました。その後戦国時代の 120 年以上に及ぶ中断や幾度かの延期などがありましたが、20 年に一度繰り返されてきました。平成 17 年から第 62 回式年遷宮の各行事が進行中であり、平成 25 年『2013 年』には正遷宮が予定されています。

第 62 回式年遷宮の経費については伝統技術の継承、育成にかかると諸経費を含め約 550 億と試算されています。遷宮に必要な檜の総材積は約 8500 立方メートルです。直径 1 メートルの樹齢 400 年以上の巨木も用いられます。時代が進むにつれ、次第に檜の良材を調達することが困難になってきたため、神宮では大正時代の終わりから両宮の宮城林で 200 年後の用材の確保を目標に檜の育成をしています。屋根に葺く萱「約 2 万 3 千束」も神宮の萱山で 10 年がかりで集められています。式年遷宮が何故 20 年に一度なのか、その理由はいろいろありますが定説はありません。20 年というのは一つの区切りである、技術を伝承するためには合理的な年数である、素木造の神宮の社殿の尊厳を保つために、あるいは中国の暦学から伝わったという説などいろいろあります。

建物の朽損がないのに造り替えるには多大な奉仕の精神が必要

奉 仕 を 通 じ て 平 和 を

例会報告

です。時代の流れや環境の変化とかかわりなく同じ形の社殿を20年毎に造り替えることにより、神宮が新しく生まれ変わりその時代にあふさわしい意義と平和のシンボルとして永遠の輝きを発揮するのだと思います。

いつれにしても20年に一度の式年遷宮は日本独自のものでありすごい発想だと思います。

蛇足ですが本日のお話にはRI会長、ガバナーの本年度のテーマを言外に含めたつもりです。

<出席報告>

高山RC	会員数41名	欠席者8名	出席率80.42%
高山西RC	会員数50名	欠席者10名	出席率80.00%
高山中央RC	会員数51名	欠席者6名	出席率88.24%

<ニコニコBOX>

高山西RCニコニコボックス委員

国際ロータリー第2630地区 ガバナー 村橋 元 様

国際ロータリー第2630地区 幹事 宮田 松秋 様

高山3クラブの皆様、こんにちは。本日はどうぞよろしくお願い致します。

国際ロータリー第2630地区 濃飛グループガバナー補佐 上野田 隆平 様

ガバナー公式訪問に伺いました。本日はよろしくお願い致します。

高山RC会長 角竹 邦雄 様

高山西RC会長 折茂 謙一 様

高山中央RC会長 足立 常孝 様

ガバナー 村橋様、地区幹事 宮田様、濃飛グループガバナー補佐 上野田様のご来訪を歓迎いたします。本日は宜しくご指導のほどお願い申し上げます。

<歓迎の挨拶>

高山中央RC会長

足立 常孝

村橋ガバナーには、四季の移りかわりが鮮明で自然豊かな飛騨高山の地に、ようこそお越し下さいました。心より歓迎申し上げます。

また、上野田隆平ガバナー補佐ならびに、地区役員の皆様にもご臨席賜り厚くお礼申し上げます。

本年度、田中作次RI会長は、日本人として30年ぶり、3人目のRI会長です。「奉仕を通じて平和を」をテーマに、ロータリーをより良い方向に導こうとされています。

村橋ガバナーは、田中RI会長の方針をよく理解され「不易流行」を地区方針として、不変で大切に守っていくものと、時代と共にかえていかなければものをより鮮明にし、誠実な職業倫理のもとビジ

ネス交流の拡大を進め元気なクラブを作って行こうとなさっています。

村橋ガバナーには、本日も含め引き続きのご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。併せて益々のご健勝と第2630地区の発展を祈念して、意は尽くしませんが歓迎の挨拶とさせていただきます。

<ガバナー紹介>

濃飛分区分ガバナー補佐

上野田 隆平 様

村橋ガバナーのご紹介をさせていただきます。ロータリー暦については既



に皆さんご存知の事と思いますが、26歳の時に測量会社を創業されまして、現在では東海地区有数の測量会社へと成長させていらっしゃる。創業時の会社の標語に「不易流行」があったそうで、筋金入りの「不易流行」でございます。

企業人の立場として、ロータリーをいかに改革するかという事で、今年度大変な情熱をかけられていらっしゃる。この後卓話を頂きますが、皆様にはぜひその意を汲み取っていただきたいと思っております。本日はよろしくお願い致します。

<ガバナー卓話>

ガバナー 村橋 元 様



ROTARY INTERNATIONAL

Peace Through Service

ガバナー公式訪問に、
伺え光栄に思います

飛騨の観光地に
根付いたロータリー活動
高山RC・高山西RC
高山中央RC

上野田AG
よろしく

久金PG、桑月PGの
ご出身で
歴史を感じるロータリー

とても楽しみに、緊張感を持って
今日を迎えました

2012~2013
District 2630

日本34地区のほとんどが全クラブを公式訪問3クラブとの懇談ができ、感謝

奉仕を通じて平和を

例会報告

ROTARY INTERNATIONAL
Peace Through Service
Sakaji Tanaka

田中作次RI会長 奉仕を通じ平和を (Peace through Service)

新潟の田舎で育ち、東京に出て夜学に通い、良き指導者に出会うことができ、「仕方ないから」「私次第」の考えに変わり、人生を前向きに進むようになった...私に通ずるところが



ROTARY INTERNATIONAL
Peace Through Service
Sakaji Tanaka

情報化の時代、世界・日本の情報がロータリアンに入り、留まっていられない

不易流行

この時代に改革を！

やってもみないで、事の成否を問うな
(福沢諭吉...学問のすすめ4)

2012
District 2630



ROTARY INTERNATIONAL
Peace Through Service
Sakaji Tanaka

「戦略計画」と「未来の夢計画」

- 向笠廣次RI会長、以来30年ぶりの日本人RI会長(日の丸を背負い堂々の入場)
- 「戦略計画」3つの優先項目
 - ①クラブのサポートと強化
 - ②人道的奉仕の重点化と増加
 - ③公共イメージと認知度の向上
- 「未来の夢計画」
 - 2013年7月からにむかい、力強く
 - 簡素化と重点化

5%の会員基盤強化を



District 2630

ROTARY INTERNATIONAL
Peace Through Service
Sakaji Tanaka

観光の街に、活力あるグループ
ロータリーの奉仕の火を灯そう
高山RC・高山西RC
高山中央RC

不易流行

- 高山RC...岐阜RC⇒1955年11月創立
- 高山西RC...高山RC⇒1966年1月創立
- 高山中央RC...高山西RC⇒1991年5月創立
- 高山市...9万3千人、飛騨市...2万9千人
- 広大な地域、12万人の都市に145人のロータリアンが奉仕の火を灯し続ける

地区大会、IMにご支援を~2013
District 2630



ROTARY INTERNATIONAL
Peace Through Service
Sakaji Tanaka

年度方針「不易流行」

- 三重・岐阜にゆかりの松尾芭蕉より
- 不易=「ポール・P・ハリスの創始の精神」「Rの綱領」「超我の奉仕」「4つのテスト」など
- 流行=①クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)導入で元気なクラブづくり
- ②会員基盤の増強と維持
- ③奉仕プロジェクト部門として重点化
- ④公共イメージとソーシャルメディア
- ⑤ロータリー財団への支援
- ⑥リスボン国際大会、世界平和フォーラムに参加
- ⑦東日本大震災に更なる支援

変化に痛みが伴います。ご理解を

2012~2013
District 2630



ROTARY INTERNATIONAL
Peace Through Service
Sakaji Tanaka

多くの奉仕活動(高山)

不易流行

- 会員数42名、平均年齢61才
- 伝統と、誇りを感じつつ、改革に取り組む
- 永年インターアクトの育成に取り組む
- 小豆島RCと1966年から友好クラブを
- 納涼家族例会、新年家族会等年5回の親睦会
- 地元・テレビ・新聞での広報
- R財団に支援が活発である

地区大会に、IMにご支援を
2012~2013
District 2630



ROTARY INTERNATIONAL
Peace Through Service
Sakaji Tanaka

地区、クラブの変化

- ロータリーは、時代の変遷と共に、変化・進化しなければならない...ポール・P・ハリス
- 委員会構成をDLPに沿い、8部門に(R章典17、030、1998年版手続要覧・DGの役職)
- DLPに沿ったCLPを構築し、効果的クラブを目指す(2004年版手続要覧、AGの役職)
- 地区運営マニュアル、地区会計マニュアルを作成(地区運営の公正・透明化)
- 区分をグループに名称変更(34地区の70~80%がグループと呼ぶ)

不易流行

2012~2013
District 2630




ROTARY INTERNATIONAL
Peace Through Service
Sakaji Tanaka

多くの奉仕活動(高山西)

不易流行

- 会員数51名、平均年齢60才
- インターアクト、交換学生の育成活動
- 米国デンバー市との交流
- 新緑例会、新年家族会等年数回
- 地元・テレビ・新聞での広報
- R財団に支援が活発である
- 新会員の入会で、異業種交流を深めた

地区大会にIMにご支援を
2012~2013
District 2630



奉仕を通じて平和を

例会報告

ROTARY INTERNATIONAL
Peace through Service
Sakshi Service

多くの奉仕活動(高山中央)

- ・会員数52名、平均年齢67才(女性会員2名)
- ・「質素な運営・豊かな奉仕」
- 入会金0円は、素晴らしい...各クラブ減額している
- ・平塚湘南RCとの交流
- ・新緑例会、新年家族会等年6回
- ・地元・テレビ・新聞での広報
- ・R財団に支援が活発である
- ・CLP委員会の立ち上げ

地区大会にIMにご支援を
2012~2013 District 2630

不易流行

ROTARY INTERNATIONAL
Peace through Service
Sakshi Service

少し気になるところ

- ・RCの基盤を強くするためには、増強を...若い会員、女性会員、会費など、問題点解決のアイデアを出し合い、増強に
- ・すでにCLP導入の検討をされていますが、勇気を持って変化に取り組もう

ガバナーによる、
新入会員推薦着表彰制度

50人前後の活力ある3クラブ
満足しないで前進を頼みます

2012~2013 District 2630
ご清聴ありがとうございました

不易流行



<謝 辞>

高山RC会長 角竹 邦雄

村橋ガバナー、宮田地区幹事様には、昨夜から本日の3クラブ合同公式訪問と、大変お忙しい中、また、遠路を有難うございました。

ガバナーにお会いするのは5回目だと思いますが、昼と言わず、夜と言わず大変活動的に行動されておられる様子を短い時間ではございましたが、感じることができました。

会長・幹事懇談会では、的確なアドバイスをいただき、また、例会での卓話では大変わかりやすくロータリーに対する改革の大切さをお話いただき、心強く思いました。

今後、悩み、また、迷いのある時、是非相談に乗っていただきたいと思います。 本日はどうも有り難うございました。



一期一会

菱川 正臣

今年に入って写真の整理を始めました。子供が小さい時は別ですが、他は27年前ロータリーに入会してから写真が圧倒的に多いのです。まず入会の年、久金ガバナーを中心に48名の写真で、皆さん若く高山の経済をその道で背負っておみえの方々ばかりです。今も現役は11名です。入会后3年間は地区の行事に全て出席せよ、すればロータリーとは何かが解って来る等、多くの先輩に教えられました。ロータリーは質と量だと荒川さん。私は初回推薦から2年後の入会と知りました。会員増強にも時間が掛けられていました。時に入会后数回の出席で辞める方がみえます。数は力かもしれませんが質が置き去りになれば誰もが入れる西クラブになってしまいます。楽しい例会、魅力あるクラブになる為には「ロータリー殺すに刃物は要らぬ前年通りにやればよい」随分前に聞かされた言葉です。西クラブがこの言葉と関係の無いクラブになる為に、一度みんなで考える事も必要ではないだろうか。

奉仕を通じて平和を